

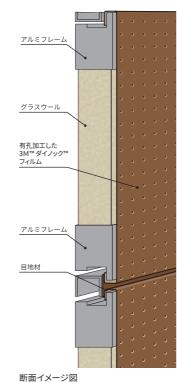
吸音パネル工法とは

有孔加工した3M™ ダイノック™ フィルムを表面材として、背後にグラスウールを配置したパネル形状に加工してから壁面や天井に取り付ける工法です。この吸音効果により、会議室などの空間の残響時間を低減させて音環境の改善に役立ちます。







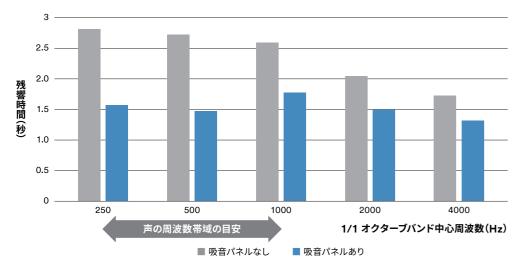


有孔加工したFW-338

施工後の外観は、厚さ6mmのシャープなエッジの板を透かし目地で貼ったような仕上がりとなり、Dボード工法と組み合わせた施工も可能です。

残響時間※

弊社会議室にて吸音パネル有無で測定した残響時間は次のグラフの通りです。吸音パネルを設置することで残響時間が 低減し、音の反響が抑えられた空間となります。

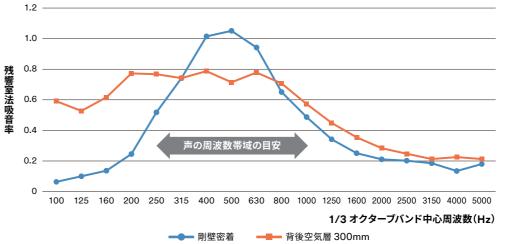


部屋の大きさ:約7.9m×約6.9m×高さ約3.0m 内装仕上げ:床・タイルカーペット、壁・石こう ボード塗装仕上げ、天井・石こうボード塗装仕上げ 吸音パネル有り:約12㎡のパネルを壁面に設置

※設置する環境や使用量によって効果が変わります。人によって効果の感じ方が異なる場合があります。

吸音性能 (残響室法吸音率)

一般的に吸音率が「0.35」以上で、吸音性能のある材料とされています。吸音パネル工法は声の主な周波数帯域で高い吸音率を示しています。



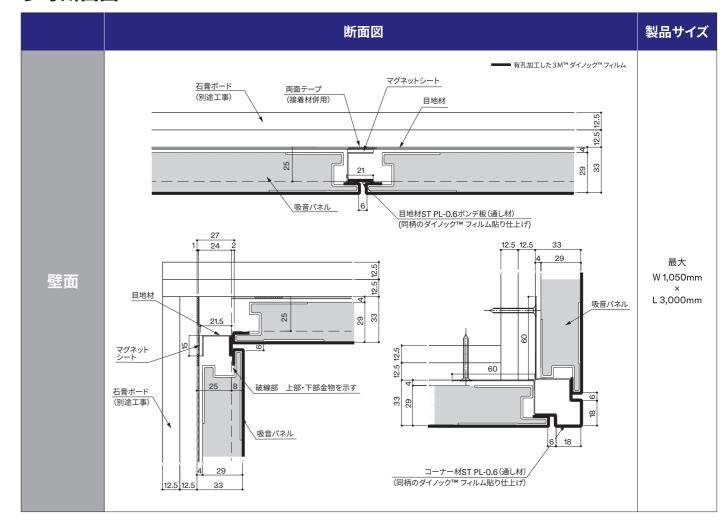
試験方法: JIS A 1490 残響室法吸音率の測定方法 (残響時間から逆算して吸音率を算出するため、 値が1を超える場合があります)

測定機関:一般財団法人小林理学研究所

「剛壁密着」は壁や天井へ固定する方法を想定しています。

「背後空気層 300mm」は天井への固定において、 上階の床スラブとの間に空間がある場合などを 想定した測定です。

参考断面図



スリーエム ジャパンは工法提案と加工会社の紹介をしています。 図面、フィルムの有孔加工、パネル作製、施工については下記の協力会社にお問い合わせください。

協力会社:有限会社 誠啓 https://seikei-sr.com/service/panel/ 〒341-0059 埼玉県三郷市インター南1丁目2-9 吸音パネル事業部(三郷第2工場) TEL:048-951-3412 FAX:048-951-3422

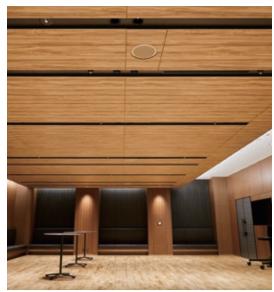


天井面納まり図の 詳細はこちら





施工事例





有孔加工したFW-7011





霞が関ビルディング スリーエム ジャパン (株)

吸音パネル加工対象フィルム

対応可能なデザインが大幅に増えました。約700品番の3M™ ダイノック™ フィルムを有孔加工することにより吸音パネル加工にご使用いただけます。

有孔加工可能なシリーズ	AE, AE-MT, BW, CA, CH, CN, DW-MT, ET, FA, FE, FW, HS, IL, LE, LW, LZ, ME, ME-MT, MW, NEO, NU, NU-MT, PA, PC, PG, PS, PS-MT, PS-SR, PT, PW-MT, RS, RT, SE, SI, ST, SU, TE, WG
有孔加工できないシリーズ	AM, AR, DG, DPF, DR, EX, FLE, FLO, FLS, HG, PWF, TIL, VM, VM-MT, WH

不燃材料大臣認定番号: NM-3356 (構成:塩化ビニル系樹脂フィルム張/ガラス繊維クロス) 有孔加工した3M™ ダイノック™ フィルムがマットシリーズ(品番の末尾にMTがついているもの)、またはPS-1183の場合は不燃材料となりません。

国土交通省ホルムアルデヒド発散建築材料:告知対象外(シックハウス対策の規制を受けずに使用可能)



- ・表面の穴が不均一に見える場合があります。特に濃い色では目立つ場合があります。
- ・吸音効果は環境により異なります。また、効果の感じ方には個人差があります。
- ・表紙に使用されている品番:有孔加工したFW-7011

このカタログに掲載された仕様、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。 3M、ダイノック、DI-NOC は 3M 社の商標です。



3M Japan Limited スリーエム ジャパン株式会社 http://go.3m.com/dinoc/